

株式会社レガス
代表取締役 石田晃大氏

「誰が幸せになるのか」を
いつも考えています。

【新会員紹介】



今月の見どころ

10月、経営フォーラム2020の第5分科会（尾道支部担当）にはじまり、支部例会、経営理念発表会、社員教育勉強会、青年部会例会と学ぶ機会が連続してありました。テーマは、経営フォーラムの第5分科会は事業承継（詳細は12月20日発行の同友ひろしまに掲載予定です）。支部例会は何のために経営するのか、などでした。参加された方は、報告者から経営者としての覚悟を感じた方も多いのではないのでしょうか。もし、もっと経営者としての覚悟を学びたい方は、「人を生かす経営」を読んでみるのもお勧めです。企業成長の原動力が記されています。

INDEX

- P2…………… 支部例会
- P3…………… 経営労働委員会
- P4…………… 新会員紹介
- P5…………… 求人教育委員会・青年部会
- P6…………… 支部理事会報告
- P7…………… 行事案内
- P8…………… 新型コロナウイルスに関するお知らせ

人が主役の坂口流心笑

～「あの頃の自分をキミに」忘れた原点を見つけるオンラインの旅～

■報告者 (株)コアブリッジ 代表取締役 坂口 公彦 氏
■とき：2020年10月15日(木) 19:00 ■会場：ZOOM

「顧客をつなぐ人間力の育て方」

(株)コアブリッジの坂口さんの生立ちや少年時代から今に至るまでの話で、普通の人は体験できない沢山の貴重な経験を報告して頂きました。中学生から親と離れて一人暮らしを始め、新聞配達とアルバイトをしながら通った中学生時代や、高校に進学せずに社会人になって出会う人からの励ましや、某有名芸能人に吉本入社を勧められたことや、前職に入社してからの活躍など、ドラマチックな人生経験を聞かせて頂きました。

以前から坂口さんの営業力が凄い！という話を聞いていましたが、「お客様の本当の笑顔が見たい」という想いで、誠心誠意の対応をする事により、本人やその子供、またその子供と3代に続いて家のリフォームの仕事を頂いておられました。私自身も、お客に対してもっと誠心誠意対応していかないといけないと勉強になりました。

グループ討論では、「あなたの人生のターニングポイントは？」「その時に心に残った言葉はありましたか？」のテーマで進めました。

「会社に埋もれるなよ」「自分の人生に向き合いなさい」「社員を雇う事はその人の人生を受け持つ事だ」「そんなにボロボロになるまで頑張らなくても良いんだよ」など様々な話がありましたが、キーワードは「激励」・「自己肯定感を高めてくれる言葉」・「癒し」でした。ドラマ「半沢直樹」の最終回で上戸彩が「今までよく頑張ったね。仕事なんかなくなったって生きていればなんとかなる。」という言葉から半沢直樹の気持ちが復活するというシーンがありましたが、その時々タイミングで使い分けが必要と感じました。

今日の例会は、坂口さんの体験や、参加者の体験、自分自身の体験を思い出し気持ちがすっきりする例会でした。

ちなみに私のターニングポイントは「そんな給料の安い人とは結婚できない」と言われて稼げる男になって見返してやるぞ！という事を思い出しました。

(株)村上製作所 村上 令一



『人が主役の坂口流心笑』

10月15日(木)ZOOMにて、尾道支部例会が開催されました。報告者は(株)コアブリッジ代表取締役の坂口氏です。ZOOM開催という事で前回の例会同様、変則的な司会者との対談形式の報告です。今回の報告では坂口氏の半生を元に、忘れていている原点を探すという内容です。原点とは経営者になってからの物だけではなく、幼少期からの経験、周りの方に頂いた言葉が、その方の“今”を作っている。

13歳から一人暮らしを始めないといけない家庭環境でありながら、その環境を元に人一倍気を使い生きていく中で、友人宅へご飯を食べに行った際、遠慮してしまう坂口氏、そんな時友人の母から頂いた言葉、“あんた気を使わなくていいよ”。13歳で相手の気持ちを考え遠慮し気を遣うことをしていた。17歳の頃には、パートナーとして働き指名してくれるお客様がいる程に成長。その時お客様から、『なぜ、あなたを指名しているか分かるか？』と問われ、続いて「人の気持ちが分かる人間がトップになる、相手の気持ち、気分を察して接客できるあなたは必ずトップになれる」と言われる存在に。

その後、生涯の伴侶となる奥様との出会いもあり三原市に移住を決意。前職に入社後、1年後には今までの経験もあり、“人間力”が備わっていた。その後仕事でアメリカへ渡り、日本とアメリカの企業の差を知り、日本との“ギャップ”を知る事になる。日本人みたいに休まず働く事を美徳としないアメリカ的思考。休みの日に仕事をして契約をとつても、サッカーで言う、ハーフタイムにゴールを奪っているようなものと揶揄されていました。アメリカでの経験が現在の(株)コアブリッジでの働き方の根底になっているとの事です。前職ではトップセールスを走り続け、次期社長との話も出ていたようです。

そして人生を変える方との出会いを経て、47歳にて先代の意思を引き継ぎ、(株)コアブリッジの社長として出発します。そこで坂口氏の“人間力”、会長から頂いた“心得”(心笑)を元に現在も走り続けています。10年後には車で走っていると、どこの家の庭にもシェルターがある世の中に、そして上場企業になる。

坂口氏の営業力はどこから来ているのだろうという話で、お客様に心から接している、自分を包み隠さず本気で接している、人の人生が好き、お客様の家庭のことを何でも知っている、という事からお客様に愛されるには理由があるのだと考えさせられました。人の人生は限られている、一日一日を大事にする。

例会中も終始、皆さんを笑顔にされていた坂口氏、今日は例会参加者全ての方を笑顔にし、“心に笑”を届けていたと思います。今でも毎日、“覚悟”して経営をされている坂口氏、一日一日を大事に生きてきたことにより人一倍濃く、人間味の溢れる魅力があるのだと思いました。

坂口氏の報告と重ね合わせながらそれぞれのグループで爽りのある討論ができ、参加者にとって素晴らしい例会になった事と思います。



日章自動車 葛籠 雅明

第1回目「想い・理念の部 発表会！初めての経営指針書」

■発表者(株)ラトリエ・ドゥ・ボナペティ 代表取締役 新納 身江子氏・宝諸農場 寶諸 孝也 氏(福山支部)・
(株)西川組 代表取締役 高重 直文氏・(株)大坪 取締役 大坪 俊彦氏(三原支部)・(株)コアプリッジ 代表取締役 坂口 公彦氏
■とき：2020年10月27日(火)19:00 ■会場：ZOOM

10月27日火曜日 ZOOMにて想い・理念の部として第一回初めての経営指針発表会を行いました。発表者は尾道支部より2名(株)ラトリエ・ドゥ・ボナペティの新納さん・(株)西川組の高重さんそして、福山支部より宝諸農場の宝諸さん・三原支部の経営労働委員長大坪さんにも指針書を開示して頂きました。

皆さん当尾道支部主催発表会では熱く・熱く報告をして頂き本当にこの不安いっばいのコロナ禍の中で不安を吹き飛ばす最高の熱いご報告をされ、終了後に参加者の方々には(久々に新鮮で勉強になりました。)とのお言葉を沢山頂き素晴らしい発表会となりましたので次回の予定も経営指針塾生・東部エリアセミナー生の中から選出させて頂き発表会を実行して参ります！

※12月22日火曜日

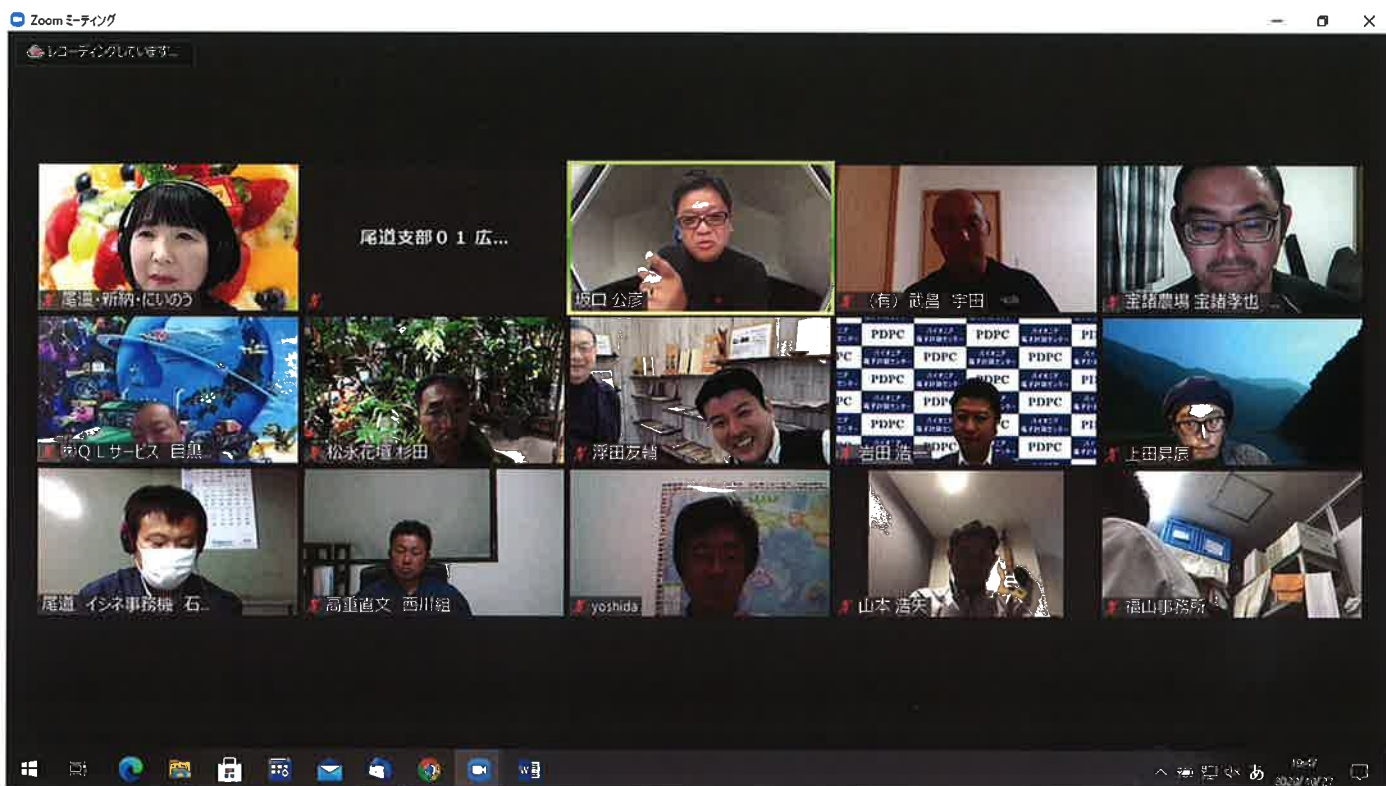
次回の11月24日水曜日は第二回目の数字の勉強会を池永経営の鉄本先生をお迎えして尾道経営労働委員会 ZOOMにて行ないますので全ての同友会委員の皆様には是非ともご参加いただき(数字の勉強会)・(理念、指針書発表会)をどちらでもかまいませんのでこのコロナ禍では絶対に必要な情報・ツールだと思います 交互に左脳・右脳と当委員会をご利用頂けましたら幸いです。

発表者の皆様ありがとうございました。予定外で急に発表して頂いた方々もご協力ありがとうございました。

※12月は22日火曜日に再度 想いの部第二回目 初めての経営指針発表会を開催します

宜しくお願い致します。

経営労働委員会 委員長 坂口公彦



「誰が幸せになるのか」をいつも考えています。

株式会社レガス 代表取締役 石田 晃大 氏

◎プロフィール・生い立ちを聞かせてください。

尾道産まれ、尾道育ち。38年間尾道から出ていません。

久山田小学校、栗原中学校、尾道東高等学校。高校在学中に電撃入籍し、卒業後は日東電工尾道事業所に就職、一作業員として勤務。入社当時は生産工程の一作業員でしたが、1年目が終わるころに転機が訪れます。所属部署が変わり、2年目から技術支援という形で中国、台湾、韓国などの海外新工場の設備立上げや、技術指導を行っていました。20代後半には新しく部署が立ち上がることになりそこに配属。その部署は不具合のメカニズムを解明、解決することや生産や設備にかかわる技術業務などでした。製造、営業、企画、開発、試作、クレーム対応等々、様々な部署との連携が必要な部署ということもあり、本当にたくさんのご経験をさせていただきました。

日東電工での10数年間は本当にたくさんのごことを勉強させていただきましたし、本当に運がよかったと思います。海外に出て言葉もわからない人に伝えなくては行けないという普通じゃない経験をさせてもらい、色々な部門と連携することでいろいろな立場の人と関わることができました。ものすごく忙しかったし、ものすごく大変だったけど、ものすごく楽しかったです。就職して最初に配属された部署が違っていたら、もしかしたら未だに日東電工の一作業員として作業をしていたかもしれません。

当時父の会社に帰るということは全く考えていませんでしたが、自社に帰ることを考えさせられるきっかけが2つありました。1つは部署に部署が大きくなっていくにつれ、高学歴ライバルが増えてきたことで、自分の将来、てっぺんが見えてしまったこと。もう1つはレガスの後を継げばいいと思っていた弟が交通事故で亡くなったこと。この2つの出来事がレガスのことを考えるきっかけになり、一度きりの人生思い切りやろう！と考えることができ、2014年に株式会社レガスに帰ってきました。

自社に帰ってからは、一営業として仕事をしていました。2017年に事業承継として代表取締役に就任しましたが、今もバリバリの営業マンです…。



◎仕事内容を教えてください。

簡単に言うと「なんでも屋」です。24年前の設立当初はゴム屋さん。パッキンをつくっていました。当時の父は朝から晩まで、ゴムを切っていたこともあり、手はいつも豆だらけでした。今は総合商社となり、機械、工具、産業部品、量産品の部品をつくったり、こんなものが欲しいと依頼を受けて図面から起こす特注品も多くあります。

◎数ある商品の中から何が売れた時が一番嬉しいですか？

「これ」というものはありません。企業なので数字、利益を上げるのはもちろん大切だと思いますが、納品したときに「ありがとう！」と言ってもらえるのが一番のうれしいです。いくら儲かる仕事、高いものが売れても、やはり人と人との関わりなので、お客様の喜ぶ顔が見られることが一番、気持ちいいです。人間はそれがないと仕事は続かないと思います。

◎石田さんの原動力はなんですか？

人と関わることが好きなので、営業の仕事は楽しいですが、もちろんつらいこともあります。この「つらいこと」をどうやったら楽しむことができるかいつも考えています。難しいことを乗り越えることを想像すると楽しくなってきます。

あれもしなきゃ、これもしなきゃと、つらい時こそ、楽しもうとするように心がけています。同じつらい仕事でも、取り組む気持ち次第で随分と違いますよ。



◎今後の目標を教えてください

売り上げとしては30億を目指せる会社になりたいです。

従業員にはいつも元気で笑顔でいてほしい、わくわく仕事をしてほしい。

これからの中小企業にとって、強み、弱みをカバーできるようなM&Aは重要だと思っており、現状では今が限界だと感じていることもあり、ここからもう一段階、企業として、人として、組織として成長するために色々な手段がある中で何が自社に一番合っているのか頭を悩ませています。

新しい刺激を加えることで新しい風が吹きます。常に刺激を受け、新しい風を吹かせることで、会社も人も成長できると思います。

何かにとりかかると誰が幸せになるのか。ということを考える毎日です。

一度きりの人生、ドカンとでかい花火を打ち上げますよ！！

ありがとうございました。(文：高垣 将一 / 写真：麻生)

社員さんのやりがいのステージを創造することが、経営者の仕事！

■とき：2020年10月28日（水）19:00 ■会場：Zoom ■報告者：（福）愛和会 中本 悠哉 氏

【学びの実践は自分しだい】

10月28日（水）Zoomにて求人社員委員会の発表がありました。報告者は（福）愛和会の中本悠哉さん。「社員さんのやりがいのステージを創造することが経営者の仕事！」というタイトル通りの、心に刺さる学びの多い発表でした。

職員さんと理念を共有する為の仕組みづくり、面談の数や評価制度の作成、運用、給与や賞与の明確化で社員さんのやりがいに結び付けるといった環境整備をこの数年で確実に実践されている事がさすがだなと思いました。

またそれ以上に、やりがいを得る為の環境創り「良さを知る→褒める→感謝の言葉があれば勝手に育つ」といった中本さんらしい「人を大切に」する言葉に感動しました。自社に置き換えて、やってるつもりでまだまだな事が多いなと反省するばかりです。

個人的にもよくアドバイスを頂きますが、1つの質問をすると何倍もの答えを返してくれます。5分のつもりが何十分も（笑）そんな誰よりも人想いの中本さんだからこそ出来ている素晴らしい保育園なんだなと感じました。

最後に言われていた同友会の先輩や仲間のおかげで今があるといった感謝の言葉。素直に聞き入れ実践しているからこそ出来る「良い会社創り」なんですね。

同友会でどう学び活かしていくかは自分次第。こんな素晴らしい先輩や仲間が集まる尾道支部に入会出来て本当に良かったと改めて思いました。そして中本さんらしい人想いの熱い発表をありがとうございました！

(株)カープランニング広島 田頭 秀晃



青年部会

自社の強みを戦略的に活かせてますか？

■報告者 (株)昇福亭 代表取締役 片山 隆成 氏 ■とき：2020年10月21日（水）19:00 ■会場：Zoom

【自社の強みは？】

10月21日、ZOOMにて青年部10月例会が開催されました。報告者は（株）昇福亭の片山氏です。（株）昇福亭は先代の父が尾道の千光寺の階段中腹にて古民家茶屋として創業されまし、現在は長江に店舗を構え営業されています。八朔大福として有名な昇福亭ですが、八朔大福の美味しさの秘密は「餅にあり」という事です。詳しくは言えないですが、その日の気温湿度により配合も変えているそうです。そして「餅で支える」というテーマの元、報告されました。様々な困難に襲われながらも辛さを表に出さず、前向きに進む片山氏、普通であれば辛くて歩みを止めてしまいそうですが、「社員を守りたい」「毎日来てくださるお客様を守りたい」という気持ちで経営されています。お客様を守りたいという気持ちが、理念である「安くて美味しい餅菓子」が正に当てはまるなと思います。



経営において悩みもあり、財務問題であったり人の問題であったり、現在の自社の問題点をしっかり把握しており改善へ向けた取り組みも実行しています。その取り組みの中でも社員との接し方を考え、社員の想いをしっかり汲み上げる、そして自社の想い（自分の想い）を社員に共有することで会社一丸となり同じ方向を向いて進めるよう体制を整えています。そして今まで自分が普通の生活をして来れたのは父の支えがあったから、今後は片山氏が主体となり社員の生活を「餅で支えていきたい」と強い気持ちでおられました。行動力もあり、自社の強みもしっかり把握している片山氏の報告に、共感もあり、感化される部分もあったと思います。

そしてグループ討論では自社の強みについて討論しました。商品であったりサービス、人脈と様々な自社の強みがあり、業種も変われば強みも変わる。結果全ての根底にあるのは「人」であり人がいるからこそ様々な強みも生まれるのではないだろうかという話もあり討論も盛り上がり、参加者にとっても素晴らしい例会になったと思います。

日章自動車 葛籠 雅明

文責 事務局 井谷

■ 開会挨拶（浮田副支部長）

7月以来のリアル開催の支部理事会です。さて、わが社を取り巻く経営環境を一言でいうと、世知辛い、がピッタリです。仕事の減少、お客様は出費を抑えたい。けど業者の数は変わらない。仕事を取り合っているような感覚です。わが社は6月決算の7月スタートでした。売上の推移は工期の関係で3か月区切りで比較しています。7～9月期の売上は、昨年と比べ40%減です。世知辛い中でも経営をやめるわけにはいかないので、わが社はソフト・ハード両面のバージョンアップに取り組んでいます。価格競争に陥りたくはありませんが、これまでの取引先は大事にしつつ、仕入れの見直しをしています。お互いの利益を確保するためにも、取引先との関係を作り直しています。お客様には、わが社が作る家の価値をこれまでより感じていただけるような提案を心がけています。最近、一日が早いです。急ぎ過ぎてもいけないので、心にゆとりを持ちたいと思う今日この頃です。今日は久しぶりのリアルです。熱い議論を楽しみましょう。

■ 確認・報告事項

※10月支部例会（経営フォーラム）は、当日の参加者は全県で505名。尾道支部からは23名が参加しました。担当した第5分科会は、報告内容は良く。運営もトラブルありませんでした。分科会のアンケート結果を見ても全体の平均点を越える評価をいただきました。

■ 県理事会の報告（山本支部長）

※報告のポイントは以下。詳細は事務局にお尋ねください。
※県の地域内連携推進委員会に参加しました。尾道支部には委員会がありませんが、設置をめざしており、浮田副支部長に担当いただいています。今回は、私が県に行ってきましたが、経営労働では東部エリアということで尾道、福山、三原の三支部が一緒になって経営基礎講座を企画しています。地域内連携推進では福山支部が活発なので、一緒に勉強しても良さそうです。同じ同友会です。他支部の行事ものぞいてみてください。

■ その他

※補助金執行について 口座確認のお願い（事務局）

・資料に沿って確認がありました。

中本青年部会長 ※支部からの補助金は、ぶちええ尾道にあてられる計画のため、今年度の補助金の執行は必要ありません。（ぶちええ尾道がコロナウイルス対応のため2020年度の中止が決まったため）→承認されました。

■ 承認事項

1. 入退会の承認（川口組織委員長） 入会希望者0名、退会希望者0名。 ※会員数は103名です。

■ 委員会・部会の報告

組織委員会（川口委員長）

オブザーバリストの精査を行いました。青年部会のリストを合わせた新しいリストをつくりました。今後は新しいリストを元に行動します。

【中本青年部会長】リストの共有についてです。青年部会では、役員全員で情報共有しています。

【川口組織委員長】→情報の更新や進捗は、Lineで私までお送りください。

【山本支部長】11月支部例会にオブザーバーが参加するかしないか詰めて行きましょう。

【川口組織委員長】→11/17までに参加確認をとることになりました。

【山根議長】会員増強について、今決めたことをやり遂げましょう。

■ 討議事項テーマ：尾道支部の中期ビジョンはこうやって推進していきたい

進行：山根議長 報告者：中期ビジョン推進委員会から、三原委員長、村上副委員長、花本委員

議長

尾道支部の中期ビジョンについて、腹を割って話し合しましょう。中期ビジョンが理想とするところはどこか。皆さんが中期ビジョンで分からないことは何か。本日は、私たちの中期ビジョンの捉え方の差を埋めていきたいです。

報告者 中期ビジョン推進委員会から、三原委員長、村上氏、花本氏

コロナ禍でマスクが生活に浸透しました。これがビジョンだったらどんなにいいか想像しています。ではどうすればこの中期ビジョンが生き生きしたものになるかです。いつも委員会でも悩んでいます。この尾道支部の第4次中期ビジョンは、自社が良くなることにスポットをあてています。掲げている3つのスローガンに込めた思いは、ONETEAMは、本音で話し合いたい。Onlyoneは地域で価値ある企業になりたい。Needoneは地域からあてにされたい、です。絵は、5年後各社がこのビジョンを達成できたときを表しています。今日は奇譚のない意見をください。

全体意見交換のテーマ「各委員長は、中期ビジョンをどう捉えているか」※代表してお二人に感想を求めました。

川口組織委員長

・中期ビジョン推進委員会が何をするとどこか分からなかったが、今日分かりました。・中期ビジョン推進委員会は、各委員会に助言を与える役割がある。各委員会を中期ビジョンの横軸でつなぐことだと思った。・中期ビジョンの3つスローガンの意味が分かった。組織委員会なら、5年後150名の支部にしていくことだ。中期ビジョンという道具を使い目標達成したい。

徳永政策環境委員長

・各自が、今、中期ビジョンのどの位置にいるのかは、Oen teamにすらなれていないが共通認識でした。・これから2～3年でOne teamになることが求められる。そのためには各委員会が相手を知り、己をしらなければならない。経営とは何か本質をつかまなければならない。・ここに至ったら、各委員会は連携しよう。会員からあてにされる委員会になろう。・経営相談できる委員会になろう。・ビジョンで示した5年後の姿を具現化するには、中期ビジョンを読み込み、自分はどうか、何がやりたいかはっきりさせて行動しよう。

まとめ 議長

発言の中でビジョン委員会が各委員会に参加してもらったらどうかという提案がありました。他にも前向きな意見はあったのではないのでしょうか。中期ビジョン推進委員長と、各委員長がコミュニケーションを取り合ったら、どんどん前に進んでいきそうです。一緒に成長していきましょう。

■ 閉会挨拶 山本支部長

本日のメイン議題は中期ビジョンでした。今日までモヤモヤしていました。それは、中期ビジョン委員会と各委員会の温度差を感じていたからです。今日、すり合わせができたことは、今後の活動にとって大きな意味があると思います。今日したことを無駄にしないためにも、一つ一つ着実に前に進んでいきたいと思っています。今後が楽しみです。本日は有意義な理事会でした。お疲れ様でした。

■ 次回の理事会

12月2日（水）19:00 工房おのみち帆布

尾道支部 12 月 委員会・部会行事のご案内

総務委員会

- 日 時：12月3日（木）
- 会 場：ZOOM
- ※新型コロナウイルス感染症対応により開催については追って連絡いたします。

企画委員会

- 日 時：12月3日（木）
- 会 場：Zoom
- ※新型コロナウイルス感染症対応により開催については追って連絡いたします。

経営労働委員会

- 日 時：12月22日（火）
- 会 場：Zoom
- ※東部エリア経営指針基礎講座「11/5 経営戦略基礎講座」。詳しくは e.doyu にてご確認ください。

政策環境委員会

- 日時：12月

青年部会

- 青年部会例会「事業承継から1年～会社と自分と向き合って」
- 日 時：12月22日（火）
- 会 場：Zoom
- 報告者：クニヒロ(株) 新谷 真寿美 氏
- 内 容：体験報告

組織委員会

- 日 時：12月8日（火）
- 会 場：(株)ラトリエ・ドゥ・ボナペティ
- 内 容：会員増強について

広報委員会

- 日 時：12月21日（月）
- 会 場：カメレオンワークス
- 内 容：でべらについて

求人社員教育委員会

- 日 時：12月
- 会 場：
- 内 容：

中期ビジョン推進委員会

- 日 時：12月21日（月）
- 会 場：Zoom
- ※新型コロナウイルス感染症対応により開催については追って連絡いたします。

女性部会

- 日 時：12月
- 会 場：
- 内 容：

《予告》12月支部例会

企業の社会的役割と責任の自覚

- 報告者：(特非) シネマ尾道 河本 清順 氏
- 日 時：12月17日（木）19:00～
- 会 場：Zoom

※新型コロナウイルス感染症対応により開催については追って連絡いたします。

スケジュール

12月						2021年1月									
2	3	3	8	17	21	21	22	5	14	12	13	18	18	26	28
支部理事会	企画委員会	総務委員会	組織委員会	支部例会	中期ビジョン推進委員会	広報委員会	経営労働委員会	企画委員会	総務委員会	組織委員会	支部理事会	中期ビジョン推進委員会	広報委員会	経営労働委員会	支部例会

【新型コロナウイルス関連】 ～活用しよう！尾道市独自の支援制度をご紹介します～

現在尾道市では事業者向けに、新型コロナウイルス感染症に関する市独自の支援制度を実施しています。（※尾道市ホームページより一部抜粋）

NEW

○事業継続特別支援金

令和2年3月～5月の3か月の売上合計額が前年同期比20%以上50%未満減少し、国の持続化給付金の対象とならない中小企業者に対し支援金を支給します。

【支給額】法人20万円、個人事業主10万円

【申請期間】令和2年7月6日（月）～11月30日（月）

NEW

○事業者向け補助金等申請サポート補助金（社会保険労務士、行政書士）

国等の事業者向け補助金の支給に必要な申請書類の作成等を社会保険労務士または行政書士へ委託した中小企業者に対して補助金を支給します。

【項目】社会保険労務士

対象事業：雇用調整助成金、緊急雇用安定助成金の申請

補助額：上限10万円（補助率：10/10）

補助回数：1事業者につき1回限り

【項目】行政書士

対象事業：国、広島県及び尾道市の事業者向け補助金の申請

補助額：上限2.5万円（補助率1/2）

補助回数：1事業者につき1回限り

【申請期間】令和2年7月6日（月）～令和3年2月28日（日）

（尾道市作成）事業者向け支援策パンフレット

<https://www.city.onomichi.hiroshima.jp/uploaded/attachment/23228.pdf>

※上記各支援制度について、詳しくは尾道市ホームページをご確認ください。

<https://www.city.onomichi.hiroshima.jp/soshiki/26/31147.html>

今後も随時情報発信してまいりますので、よろしく申し上げます。

政策環境委員長 徳永 剛志

広島県中小企業家同友会尾道支部 発行

事務局：福山市三之丸8-16 福山ニューキャッスルホテル B1F

T E L：084-923-0286

F A X：084-923-0284

e-mail：fukuyama@hiroshima.doyu.jp

【発行責任者】山本 浩矢

【広報委員長】上田 昇辰



支部例会のチェックや
参加可否のご連絡は
e-doyuのスマホ版が便利！



QRコードから簡単ログイン！